【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成21年12月17日(2009.12.17)

【公開番号】特開2007-256278(P2007-256278A)
【公開日】平成19年10月4日(2007.10.4)
【年通号数】公開・登録公報2007-038
【出願番号】特願2007-60313(P2007-60313)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｂ　11/25　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｂ　11/25　　Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成21年11月4日(2009.11.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
第１検査部（２）の投影部（４）の光源（４ａ）から図７に示された矢印（Ａ）方向に光が発生されると、発生された光は格子（４ｂ）、第１検査部（２）に位置した投影レンズ（４ｃ）及びビームスプリッター（５）を通過して測定物体（１）の表面に入射される。入射された光は測定物体（１）の表面で矢印（Ａ）の方向に沿って反射された後、第２検査部（３）に位置されたビームスプリッター（５）及び結像レンズ（６ａ）を通過してカメラ（６ｂ）に入射されてカメラ（６ｂ）を通じて光イメージを感知して測定物体（１）の３次元形状を測定することになる。
【特許文献１】特開平７－１９８２５号公報